

株式会社 鍛冶田工務店

大阪市中央区伏見町3丁目2番6号
〒541-0044
TEL.06-4707-1351 FAX.06-4707-1352
http://www.kajita.co.jp/



■企業理念

下げ振りの心…下げ振りとは糸の先に錘を付けて垂らすことで柱の垂直を測る道具です。これはどの角度から見ても地面に真直ぐ垂れ下がります。当社もこの道具のようにお客様はじめ、事業に関わる全ての方面から見えて、真直ぐで正直な事業経営を理念としています。

求める人材像

建築業が好きで、かつ忍耐力を持っていること。また人とのつながりも多いため、人間関係を良好に保てる人。

- 事業内容 総合建設業
- 事業所 大阪本社・奈良本社・東京営業所・名古屋営業所・京都営業所・神戸営業所
- 設立 1960年12月
- 代表者 鍛冶田 八彦
- 従業員数 275名(2009年11月20日現在)
※平均36.9歳
- 資本金 39,300万円
- 売上高 243億2,600万円(2009年3月期)
- 主要取引先 バナホーム(株)、奈良トヨタ自動車(株)、積水ハウス(株)、セントラル総合開発(株)、大成建設(株)
- アクセス 地下鉄御堂筋線・京阪電車「淀屋橋駅」下車徒歩5分
- 初任給 21万3,600円
- 募集職種 施工管理職
- 福利厚生 資格取得に係る費用無利子貸付(1級建築士などの専門学校の場合) 資格取得褒賞金、資格手当
- 休日・休暇 土日祝、年末年始(ただし土曜など業務の都合で出勤の場合は振替にて対応)
- 勤務地 各営業拠点配属後、管轄現場へ

ココが魅力!

「事業上の強み」

培ってきた信頼

鍛冶田工務店は、同業他社に比べ、古くから民間の建築物(マンションなど)に多く携わり、丁寧かつ迅速な施工を行ってきました。その為多くのお客様から、鍛冶田工務店になら任せられるという認識を持っていただいています。この認識こそが、事業をするうえで最大の強みである“信頼”と言えるでしょう。この信頼を裏切らないのが、鍛冶田工務店です。



ココが魅力!

「企業のこだわり」

人と人とのつながり

下げ振りの心。下げ振りとは、建築物を建てる時に、柱などを垂直に立てるための道具です。つまり下げ振りのように、歪みがなく、まっすぐであり、事業主・当社等全ての関係先が満足できるような経営を行うことを理念としています。また、人々との関係を大事にしており、お客さま重視の提案をすることで信頼を得ています。鍛冶田工務店の説明会などでは、社長が直々に学生に向けて話をします。説明会でも、社長がオープンに出てくる企業であり、その点においても人と人とのつながりを大切にしています。

企業STORY

会社に必要だったのは、下げ振りの心。



鍛冶田工務店は、1921年、奈良にて創業しました。創業以来、事業主・当社・全ての関係先の三者がみな満足できる経営で、会社規模は県内有数となりました。そしてさらなる拡大を求めて、大阪に進出しました。すべて新規のお客さまである中、丁寧な営業を行い、大阪でもその地位を確立していきました。関西において確固たる地位を築き上げた鍛冶田工務店は、東京・名古屋にも営業所を構え、更に拡大して現在に至ります。創業以来変わることのない“下げ振りの心”、つまり歪みのないクリアな経営により、これからも鍛冶田工務店は成長し続けることでしょう。

社員が語る、この企業の魅力

大きな責任とやりがいを日々感じてます!

大学を卒業して2年、一つの建設現場の次席責任者として勤務にあたっています。やる気をもって積極的に業務に取組むことで2年目でも大事なポジションを任せてもらっています。当然一人で仕事は完遂しないので、所長や会社にいる上司のフォローも万全で一致団結して頑張っています。



工事部 山口所員

取材を終えて スタッフから見た、この企業の魅力

清々しい企業。

取材中、社員の皆さんが何度も仰っていたように、“下げ振りの心”をモットーとした歪みのないクリアな経営を行っており、それによって信頼を得ていることがよくわかりました。そして、どの職種であれ、信頼を重要視することは非常に大切なことであると思いました。



大阪商業大学 経済学部2年 阿部 竜作(左)
大阪大学 経済学部1年 山崎 雄太(右)

スタッフが発見! こんなもの



これぞ、鍛冶田工務店クオリティーの証明。